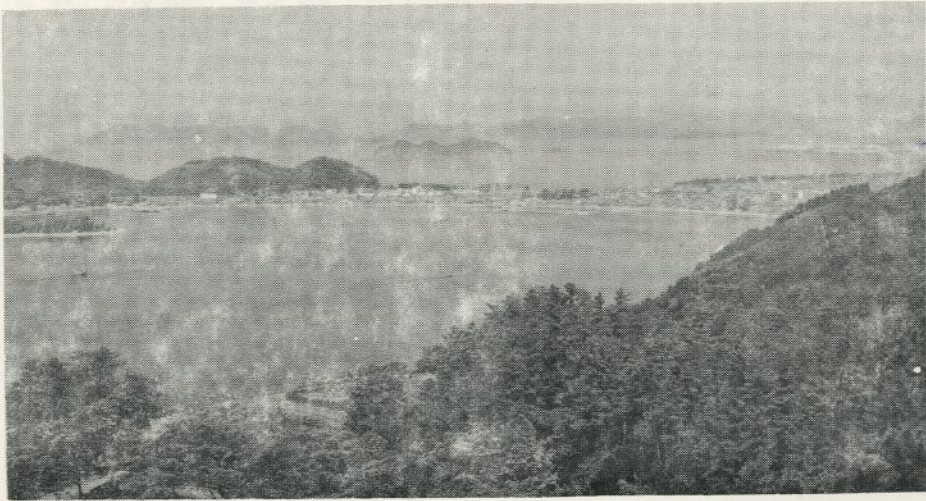


# 光市医師会報

昭和48年2月発行

No. 7



人不犯我、我不犯人  
人若犯我、我必犯人

光市医師会



# 光市医師会の沿革 (その3)

## 1. 社団法人光市医師会の設立 (昭和23年2月17日)

終戦後占領軍の指示により旧来の医師会を解体し、新制医師会を設立することとなった。昭和21年11月、日本医師会の発足をみ、山口県においては昭和22年7月10日午前9時より防府市県医師会館において、山口県医師会設立委員会が開催された。光市より正委員として秋本両助先生、予備委員として友広利親先生が出席された。同日午前10時より設立総会を開催、委員19名参加のもと財団法人山口県医師会の設立をみた。山口県医師会光支部においては、これに呼応して鋭意財団法人光市医師会設立の諸準備を進め、出資の方法を「会費及寄附金」により、会の目的を医道の昂揚、医学医術の発達普及と公衆衛生の向上とを図り社会の福祉を増進」におく定款を制定し昭和23年2月17日登記完了、新制社団法人光市医師会の発足をみるに至った。

## 2. 医師会の状況 (昭和23年4月1日)

### 役員

会長 前田俊男  
 副会長 高 島 きよし  
 理事 友広利親、岡本初、大谷惣次郎、竹重一正、林孝之。

医師会事務所 光市市役所衛生課内

### 会員

診療科名	住 所	診療所名	氏 名
内・外	上 島 田	秋本医院	秋 本 両 助
内・外	島 田 市	吉田医院	吉 田 三 彦
内・外	同	中島医院	中 島 恕 介
内・外・眼・小	浅江和田住宅	岡本医院	岡 本 初
、同	同	同	岡 本 翠
内・外	島 田 市	国保診療所	中 監 兼 雄
内・外・産婦	浅 江	神部医院	神 部 哲 郎
同	筒 井	大谷医院	大 谷 惣 次 郎

内・呼吸器	虹ヶ浜	虹ヶ浜病院	吉川保治
産・内・外	同	梅田医院	梅田茂
内・外	浅江中村住宅	藤田医院	藤田保照
内・小	浅江木園住宅	栗田医院	栗田得三
内・外	光 井	佐藤医院	佐藤伊太郎
内・外・眼		中本医院	中本百助
内・小・皮膚		広田医院	広田棄夫
耳・鼻・咽	島 田	前田医院	前田俊男
内・外	室 積	友広医院	友広利親
内・外・小	室積大町	池田医院	池田太郎
産・小	浅 江	石津医院	石津坂一
内・外	室積大町	田尻医院	田尻常太郎
内・外	室積中松原	中田医院	中田正愛
内・外		四方医院	四方元之助
内・外		光 医 院	日笠三郎
内・外	室積市場	高島医院	高島きよし
内・外	室 積	松村医院	松村晴正
全	牛 島	牛島診療所	曾田鷹之助
内・全	周防小野	林 医 院	林 孝 之
内・全	熊毛中島	御幡医院	御 幡 益 司
内・外	三丘村	河村医院	河 村 濟 治
内・小	勝間呼坂	松村医院	古 谷 寿 男
内・外	三丘安田	小島医院	小 島 史 郎
内・小	周防立野	水木医院	水 木 博
内・外・小	浅 江	浅江診療所	北 原 正 知
全	室 積	光国保病院	近 藤 美 之
		同	百 島 善 江
		同	竹 重 一 正
		同	河 村 俊 男
全	光 井	広鉄病院	金 子 光 吉
		同	市 川 登
			藤 井 信 義
			生 田 東 穂
内	光 井	武田診療所	平 井 勉
全	浅 江	車輻工場医	小 川 哲 二

記 (大野宗二)



## 医師会月間行事

※ 1月10日(水) 新年互礼集会。於光ボール

※ 1月23日(火) 例会、於医師会館。午後7時30分。報告事項 (1)老人医療説明会。(2)個別指導の実施について。協議事項 (1)婦人科医開業の申出について。(2)県医に対する要望事項について。(3)市に対する要望事項について。(4)血液型の検査について。

ビデオ映写(心音図、リハビリテーション眼底検査)

※ 1月30日(火) 老人医療請求についての説明会。於医師会館、午後7時30分。

## 各種予防注射の問題点

(山口県小児科医会速報2号より。既報)

(1) DPTについて

質問

3-4週以上間隔があいた場合、どの程度以上ならば1回目よりやり直しをするか

回答

- (1) 1回目と2回目が3-4週間なら3回目は6-8週迄はよい。
- (2) DPTについては間隔は問題ではない。° 法規で3週間隔と言ふのは免疫を上げると言ふことよりも行政的な問題を含んでいる。
- (3) P だけなら4週が免疫の出来るのが良い。PTは延びた方がよい。
- (4) 2-3ヶ月までは延びてもよいと言ふ報告がある。
- (5) やむを得ず延びた場合については、やり直す必要はない。免疫上からはPが若干

落ちるかも知れないがDTは延びても免疫は出来る。

(B) 入学前のDはDPTをもってやってよいか。

回答

- (1) 原則としてD、但しDPTでも副作用の経験はない。
- (2) 年長児ではPの副作用が増すのでPはやらない方がよい。

(C) DPT 0.5CCで発熱があった場合、0.5、0.5、1.0又は0.5、1.0、0.5でもよいか、又0.5、0.5、0.5となった場合は0.5、0.5、0.5、0.5とするか、それで十分な免疫が得られるか。

回答

- (1) 総量2.5CCになるように分割してやればよい
- (2) 総量2.5CCの60-80%以下では十分な免疫が得られない。

(D) 上期がDPで行われた場合、II期でDPTを用い1ヶ月後にTを行い、又1年後にTを行うことでTの免疫は充分得られるか、

回答

- (1) 免疫は得られる。
- (2) 最近年長児に百日咳が多々見られるのでDPTを使用している。

(2) 予防接種の実施間隔がずれた場合については、各種の予防注射について同じ問題がある、それぞれどの程度の間隔が開いたらやり直しをするべきか。

回答

- (1) インフルエンザ-1週以上、1ヶ月でもよい  
日本脳炎 -1週から2週迄  
はしか -4週にこだわらなくてもよい
- (2) インフルエンザの場合免疫の出来方については延びてもよいが免疫の出来上までの時期がおくれる。



- (3)日脳では1-2週と3-4週間隔で比較すると3-4週間隔では免疫の出来が悪くなる。
- (4)はしかの場合、K接種6週以後では下降し、10週迄はある程度抗体が残っているので、それ以内にL接種をやりたい。それ以後ではLの反応が次第に強くなるのでLをやる場合、その旨了解を得てやるとよい。
- (3)生後何ヶ月から予防注射を行ってよいか。  
回答
- (1)インフルエンザ — 6ヶ月  
日本脳炎 — 6ヶ月  
はしか — 8ヶ月  
種痘 — 6-24ヶ月
- (2)乳幼児のインフルエンザ接種は免疫が充分できる量ではなく、副作用を考慮した量である。
- (3)副作用が強いので集団生活を行わない乳幼児では控える方が望ましい。
- (4)種痘は12ヶ月に近い方が脳炎が少ない。又月令の多い方が局所反応が少ない。
- (5)痘瘡は我国に存在しない故、国内に侵入した際種痘をするとき、副作用がない様ある程度の免疫をもたす意味なら、誕生前後に多庄5回程度でやれば局所反応は殆んどない。
- (4)各種予防接種の間隔について。  
(A)生ワクチンの場合、種痘、ポリオ、はしかL、BCG等。  
回答
- (1)各生ワクチン相互に4週以上の間隔が望ましい。
- (2)「ポリオ」と「はしかL」は1ヶ月、「ポリオ」と「種痘」は1ヶ月、「種痘」と「ポリオ」は2週間、「はしかL」と「ポリオ」は1ヶ月間隔をあけるべきで

ある。

- (3)ポリオ及び麻疹後6回はBCGはいけな  
い。
- (4)ステロイド使用中は生ワクチンはいけな  
い。
- (B)死菌又は不活化ワクチンと生ワクチンと  
の間隔はどうか。インフルエンザ、日脳、  
DP、DPT、とポリオ、種痘、はしか  
BCG等

回答

- (1)2週以上の間隔が望ましい、但しDPT  
2回以後なら種痘は同時接種してもよい。
- (2)不活化ワクチン後4週間以内BCGはよ  
くない。
- (C)疾患と予防接種の間隔について、特にウイル  
ス性疾患と生ワクチンの場合、それを考慮し  
ないとtakeの%が落ちるのではないか。  
回答
- (1)ケース・バイ・ケースで考慮され度い。はしかL  
接種後ツ反応の抑制は4週で70%の抑制が  
起る。
- (5)冷蔵庫より出した冷たい接種液は有害か又  
その副作用の経験は。  
回答  
副作用の経験はない。
- (6)先天性心奇型を有する患児と予防接種について  
回答
- (1)了解の下に注意して行うのがよい。
- (2)接種量を減量してやる。
- (3)ポリオ生ワクチンは我々診療所にな  
いで困る場合がある。検診医とよく連絡を取  
って内服させるとよい。
- (7)現在のツベルクリン液(PPDS)は液状  
にして何日まで信頼して用い得るか。  
回答
- 1日で使用することが望ましいが1週間位  
ならよい。



光市の人口世帯数 S 48.1.1. 現在

地区別	世帯数	人口		
		男性	女性	合計
島田市	1,331	2,058	2,059	4,117
光井	2,472	3,972	3,970	7,942
室積	4,186	7,101	7,498	14,599
浅江	3,845	6,110	6,318	12,428
三島	2,002	3,500	3,689	7,189
周防	524	920	1,071	1,991
計	14,360	23,661	24,605	48,266
対昭46.1.1.比	+ 237	+ 307	+ 441	+ 748

狂歌

K. K. 生

- 急患も絞次郎が抜くまで待たせておく。
- 検査してまだ飲めますねにさじを投げ。
- 枯れた木に水をそそぐも仁の道。
- 赤ちゃんより母親のミニの方を診る。
- たまさかにせい出しているところへ急患のベル。

同好会

医謡会

前田、河内山、藤村、大野の四氏は1月28日（日）岩国錦水ホテルで開催された岩国大江観正社主催の新春謡曲、仕舞、舞囃子大会に出場された。

船弁慶 藤村 朴 大野宗二  
 舞囃子高砂 河内山 清  
 舞囃子小督 前田 俊 男  
 草子洗小町 河内山 清  
 藤村 朴

光市医師会 懇親ゴルフ 1973.1.21.  
 下松市医師会 於 光カントリー

氏名	Out	in	Gross	HD	Net	順位	氏名	Out	in	Gross	HD	Net	順位
西 辻	47	44	91	13	78	5	小 林	63	55	118	30	88	15
松 野	79	74	153	36	117	25	敷 訪	46	49	95	17	78	7
山 井	61	53	114	30	84	12	下 村	68	61	129	30	99	BB
久 行	57	64	121	30	91	19	伊 藤	58	46	104	30	74	優
大 野	45	52	97	15	82	9	三 宅	61	51	112	23	89	18
加 来	59	61	120	36	84	13	守 田	51	49	100	26	74	2
堀 原	71	58	129	30	99	23	重 岡	57	61	118	30	88	16
白 倉	52	49	101	19	82	11	菊 本	52	48	100	22	78	6
安 藤	58	57	115	35	80	8	谷	57	56	113	28	85	14
高 品	63	60	123	30	93	21	玉 重	51	52	103	21	82	10
亀 田	56	55	111	20	91	20	岡 藤	46	49	95	20	75	3
竹 中	56	66	122	34	88	17	藤 村	43	46	89	12	77	4
古 谷	61	63	124	30	96	22							

昭和45年10月下松市医師会引受けで周南C.C.において合同コンペを行って以来、中断していたが、此の度これを復活、1月21日、光C.C.において25名参加、好天に恵まれ和気あいあいの中競技が行なわれた。上位5位以内の入賞者3 2で光市医師会が優勢で団体戦において光市医師会が優勝した。個人戦においては伊藤先生（光）がネット74で優勝、ベスグロは藤村先生（光）の89であった。



新春互礼ボーリング 1973 1.10  
於光 ボール

氏名	1	2	3	TOTAL	順位
竹中	140	132	132	404	3
林	82	94	104	280	8
亀田	181	164	143	488	1
藤村	120	112	119	351	6
大野	88	111	82	281	7
富恵	189	109	92	390	4
伊藤	100	131	148	379	5
松村	129	132	159	420	2
田尻	34	98	56	188	9

新春互礼集会終了後午後9時より有志参集、  
新春互礼ボーリングを行ふ。年輩組の奮闘の  
甲斐なくヤングパワーに屈した。

あ と が き

二月号の発刊がおくれて申し訳ない。少々健康を害してファイトに欠けたことを反省しておる。市市医師会の過去の歴史を調査したいと思ったが的確の文献の保存が見当たらない。県医師会であれこれ調査して、まとめてみたのであるが不十分な点が多々あることをお詫びする、終戦後から今日までずいぶん人の移り変りがあったのに驚く。

枯れし幹をめぐりて蕙の芽生えかな  
(桜坡子)

発行所 光市小周防1633の2林医院内  
光市医師会  
TEL 0833 (91) -0519  
発行者 林 孝之  
編集者 会報編集委員会  
印刷所 光市御崎町  
中村印刷株式会社

# 山口銀行

光支店 島田市支店 室積支店

動脈硬化性諸疾患の治療に  
優れた作用を持った新薬を開発!



脂質代謝改善剤

**コレキサミン**® 錠



**キョーリン薬品**

[2, 2, 6, 6-Tetrakis (Nicotinoyloxymethyl)cyclohexanol]  
一般名 (I.N.N.) : ニコモール (Nicomol)

東京都千代田区神田駿河台2-5